

やさのくし

発行
八木学区社会福祉協議会



八木学区社会福祉協議会の活動方針について

八木学区社会福祉協議会会长 松本 勝

少子高齢化が急速に進む現状で、高齢者対策が課題となつてゐる中、広島市では、地域で高齢者が安心して暮らせるように、地域福祉の推進が掲げられています。このような状況の中で、八木学区社会協議会としては、あなたとつくる、みんなでつくる、させあいのまちをテーマとして、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、4本の柱を立て事業を推進していくことをしています。

1 一人暮らしの方や高齢者のみの世帯で、見守りの必要な世帯の見守りや救援活動を行う近隣ミニネットワークづくり

防災・減災について

八木学区自主防災会連合会会長 中川 久男

八木学区復興まちづくり協議会では、災害時の生活避難場所について、洪水災害の場合には、今までの八木小学校では3メートルの浸水災害が想定され、校舎の3階以上に避難するしかなく、



収容人数が限られるため、広島市に要望し高台にある城山北中学校に変更しました。

梅雨時期に入りました。土砂災害などによる悲劇を繰り返さないよう、身を守るためにポイントは以下の通りです。

1 大雨が来る前に（普段から）自分の周りの危険

2 町内会、自治会で実施している、ふれあい・いきいきサロン、百歳体操への運営費を一部負担

3 ボランティアバンクには73名の方に登録いたしておりますが、この登録ボランティアの皆さんによる、ふれあい・いきいきサロン、百歳体操の運営や高齢者の話し相手や見守り活動の実施

4 その他、盆踊り大会・ボランティア交流会・健康講座・中途障がい者の集まりである月曜クラブ等の運営や、健康相談日にオープンペースで子育て支援の実施

性を知る

これまで経験したことのないような豪雨が増えています。まずは、土砂災害が起こりやすいのはどんな場所か、自分の住んでいる地域や職場、学校などの危険場所を確認し、心構えをし、いざといふ時に備えましょう。土砂災害や洪水などの恐れのある地域や避難先への経路などを確認しておきましょう。

2 雨が降り始めたら、避難に関する情報を入手が「警戒レベル」で区分して発令されます。レベル1からレベル5の5段階に分けられ、避難するタイミングがより分かりやすくなっています。それぞれのレベルに応じた避難行動を確認しましょう。

◆警戒レベル1 早期注意情報
最新の気象情報に注意し、災害への心構えを高めよう

◆警戒レベル2 大雨注意報、洪水注意報
気象情報をまとめに入手、地域の危険情報や避難場所を確認、非常持ち出し袋を確認

◆警戒レベル3 「避難準備・高齢者等避難開始」
すぐに避難できるように準備・高齢者など避難に時間がかかる人や不安な人は避難を開始（近所の人にお話をかけて一緒に避難しましょう）

このような活動を通して、皆様の福祉向上に努力したいと思っています。地域の皆様におかれましては、各行事に積極的に参加していただき、地域での絆づくりの場となることを願っています。

八木学区社会福祉協議会の総会が終了しました

令和元年5月19日午後6時から八木学区集会所1階ホールにおいて、総会が開催されました。平成30年度の活動実績・決算並びに令和元年の事業計画・予算について審議され賛成多数で可決成立しました。

令和元年の主な活動は、次の通りです。
1 ふれあい・いきいきサロン、百歳体操が町内会・自治会で実施されていますが、これらへの支援として、町内会単位で助成金を交付します。

2 8月3日（土）に八木学区盆踊り大会を八木小学校で午後7時から実施します。（雨天時は8月4日実施）参加者全員へ抽選により景

警戒レベル4 「避難勧告」「避難指示（緊急）」
速やかに全員避難を開始

◆警戒レベル5 「災害発生情報」
命を守る最善の行動を。すでに災害が発生しています。避難所への避難が難しい場合は、2階以上上の山から離れた部屋へ移動するなど、命を守る最善の行動を取りましょう。

3 豪雨などで危険が迫る前に早め早めの避難
「これくらいの雨なら大丈夫」「周りがまだ避難していないから大丈夫」は絶対ダメ！

●周りと舌を掛け合って避難を
人は自分が危機的状況にあっても避難行動をとれない場合があります。その要因の一つは、危険や脅威を軽視したり、事態を楽観視したり、自分だけは大丈夫と錯覚するような心理状態になるからです。このような心理状態を理解し、適切な避難行動が取れるようにしましょう。

●間に合わないときは「垂直避難」
土砂災害の多くは木造の1階部分で被災しているので、緊急の場合には近くの頑丈な建物や自宅の2階以上に避難する「垂直避難」も有効です、外に出することでかえって危険が及ぶような場合は、家の中で少しでも安全な場所に避難してください。

但し、木造住宅は全壊する恐れがありますので、早目の避難を心がけましょう。

品が当たります。

3 10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。町内会・自治会をどうして募金の募集をします。この募金の净財が八木学区社会福祉協議会の収入の大きな部分を占めますので、皆様方の協力をよろしくお願いします。

その他、各種講座・行なうこととしておりまして、皆様方のご理解、ご協力をほどよろしくお願いします。

八木学区盆踊り大会

8月3日（土）
(雨天のときは4日)



八木小学校グラウンド
皆様のご参加を心よりお待ちしております

ボランティアバンク活動の紹介

平成12年7月、登録者は社会福祉協議会会員、民生委員・児童委員、福祉委員その他の一般申込者48名で発足しました。障がい者支援、ふれあい会食、いきいきサロン、訪問援助の4グループに属し、高齢者・障がい者の日常生活支援、見守り等を行っています。

年に1回ボランティア交流会を開催し、学区内の情報交換と講師を招いて研修を重ねています。

30年度の交流会は、3月25日に参加者38名で開催。講師には安佐南区社会福祉協議会の石田事務局長と城山北・城南地域包括支援センターの沖井所長、社会福祉士の原さんにお話を聞いていただきました。2025年、超高齢社会到来。お互いが健康に关心を持ち見守りをし、地域ぐるみで支え合っていくことが大切なだと学びました。

今年度の登録者は、現在73名です。ボランティアは、できる時にできることを決して無理をしないを基本に行っています。

支援を希望される方は、お近くの民生委員・児童委員かコーディネーターまでご相談ください。

コーディネーター 田中早苗 873-4236
山田仁恵 873-2934

「さあ、百戦体操、続々始まる

来年もぜひやりたいと考へています。山手っ子会、山吹会が主体となりて進めた
画でしたが、予想以上に楽しいういふらして進みました。
楽しい時間を過ごしました。
引ひでござり、最後に全員でせんべいを食べ、
歌いました。その後福笑い、お菓子釣り、音
楽の伴奏で、全員で山吹会会長のキーボー
ド、山吹さんのお母さんと一緒に歌を大好きな
続けて、山手っ子会長の大変盛り上がりま
した。





八木学区社会福祉協議会広報部
杜会福祉協議会事務局
■田中 (08-70-422666)
■山田 (08-70-262634)

中国地方の梅雨入りは、統計がある1955年以降で最も遅い梅雨入りとなりました。先日も城山北中学校で避難訓練が実施されました。今年以降で毎年梅雨入りより遅い梅雨入りとなりました。梅雨末期の大暴雨など今後の気象情報等に注意下さい。

編集後記

オーブンスペー^ス
子育てサロン

日時 2, 3, 8, 9, 12月除く 每月第4月曜日
午前9時30分～11時30分

場所 八木集会所1階ホール

対象 0歳児～未就園児
とその保護者

申込 不要
開催日には安佐南区保健センターによる健康相談室も同時に開催されています。

ハネ宇喜
オーブンベース
子育てサロン

日時	2, 3, 8, 9, 12月除く 毎月第4月曜日
午前9時30分～11時30分	
場所	八木集会所1階ホール
対象	0歳児～未就園児 とその保護者
申込	不要
開催日には安佐南区保健センターによる健康相談室も同時に開催されています。	



A photograph showing a large group of people, mostly men, cheering at a baseball game. They are wearing various red shirts, some with the number 5 and the name 'Kintetsu'. The background shows a stadium setting with more spectators and a bright sky.



力一観戦だらけ。

毎回大変盛り上がりがつておられますので、ぜひ参加ください。

歳体操終了後にお茶のサロンを開催していきます。

月に1回、いきいき百歳

た。ありがとうございます。

催でモニターを寄附いただきました。開

位置がなかつたのですが、開

にはビデオを映し出す装

めにあたって、集会所を始

いきいき百歳体操を始

めは毎回20名弱です。

開催していくます。参加者

ぐらい4号館の集会所で

午前10時から、30分

始めました。毎週土曜日

5月から別所県営自治



——別所県営自治会——

下細野自治会



操」も行いました。今年の6月で丸1年になります。毎週水曜日には手帳持参で集会所に集まり、近況報告にボランティア事項等口頭で会員の場となるつ頑張ります。いつまでも続けられるべく頑張ります。

A group of approximately 15 people, including students and a teacher, are standing together in a wooded area. They are dressed in casual outdoor clothing like jackets, hats, and backpacks. The background shows trees and a wooden structure, possibly a shrine or a bench. The group is posing for a group photo.



八木ふれあいの会は、今から20年ほど前に「地域の子供は地域で育てよう」と有志が集まつて結成されました。その後、様々な活動を地域の方々の協力をもとにしてきました。さしあたり、木暮駅伝を毎年2月には今年で八回目を迎えた「八木ふれあい駅伝」を開催してます。5人一組で走りました。



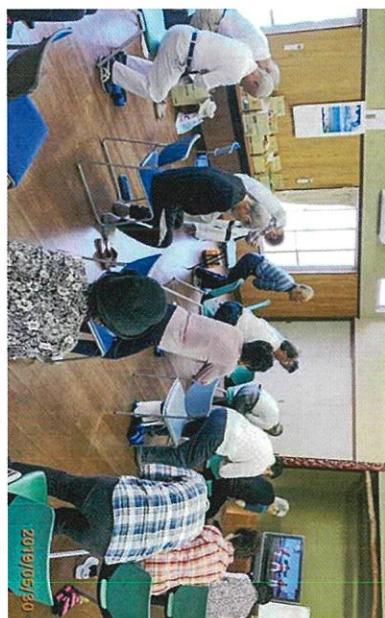
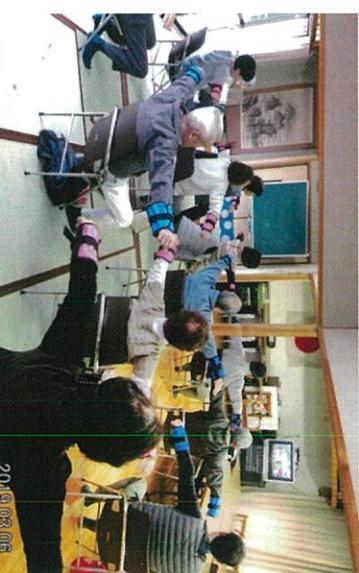
八木ふれあいの会 事務局 茶之原修

2月のサロソニアで城山北・城南地域包括支援セミナーと言語聴覚士の講師による「かみかみ体操」の実操をしていました。

またその後、広島市の「いきいき百歳体操」のことを知り、城山北・城南地域包括支援セミナーと打ち合わせの上、平成30年6月にまずサロソニアでDVD並びにおもじりによる講習を受け、体操を始め、体操をはじました。

V Dをもらい併用で講習会に参加してから、その後新聞で県民体操のこととを知り、V Dをもらいまして。た。N HKのラジオ体操で延ばそう」と呼びかけ、2ヶ月遅れの回覧で「ラジオ体操で健康寿命皆

2019.2.20



お年寄りの子供たちがわらわの山野会

1月27日(日)午後1時から、山手こども子供会(と山吹会(老人会)合同のサロソを唱